

ほんもの

翌々週分配達日

オルターの提案

本当に安全な食べものを手渡すために

- ○「だれが・どこで・どのように<u>つくったか」の情報を</u>
- ○「国産」「無農薬」にこだわり、日本の伝統食を守ります。
- ○原料段階・飼育段階からポストハーベスト農薬、 遺伝子組み換え、放射能汚染、トランス脂肪酸、 食品添加物などを徹底的に追放します。
- ○プラスチック容器・レトルト食品を追放します。

無添加餅·菓子

ネオニコフリー完了、 幸崎さんのおもち

原料大幅切り替え

幸崎けやき堂

文責 西川 榮郎 (オルター代表)



因となる農薬で、栽培実態がよくわからない「国 産」レベルではネオニコが使用されるリスクを



ケヤキ製の杵と臼でおいしいもち作り

徳島市にある幸崎けやき堂とオルターは実に 50年近くのお付き合いになりました。

ポストハーベスト農薬の心配のない「国産」 レベルの原料を使って安全安心のおもちを作っ ていただいてきました。オルターカタログ2005 年12月4週号にてご紹介したとおりです。

屋号がけやき堂というように、幸崎さんのとこ ろの杵と臼はケヤキ製です。ケヤキでついたもち は一味ちがいます。こしがあるのに柔らかいの です。昔なつかしい手作りの味です。その人気は 歳月を経てもゆるぎません。

ネオニコ追放に賛同

幸崎けやき堂では、オルターのネオニコ追放 の方針にご理解いただき、このたび原料の大幅 変更にご協力いただきました。

ネオニコチノイド農薬は、発達障害などの原

ネオニコの心配が100%ない原料に変更 原料の変更点は次のとおりです。

原料	変更前	変更後
もち米	佐賀県産	山本開拓農場 土橋 敏郎さんの無農薬のもち米(オルター基準 🏡 ND)
小豆	北海道産	農村を考える会 渡部 信一さんの無農薬小豆(オルター基準 ☆☆☆ ND)
たかきび粉	岡山県産	高畠町有機農業提携センター 皆川 直之さんの無農薬たかきび 製粉はたむら農園 田村 博昭さんが協力 (オルター基準 🚾 ND)
豆	北海道産の赤エンドウ豆	農村を考える会 渡部 信一さんの無農薬黒豆(オルター基準 ☆☆☆ ND)
砂糖	三温糖(ムソー)	オルター有機砂糖
もちとり粉	北海道産馬鈴薯でんぷん	神野でんぷん工場 特別栽培でんぷん
よもぎ	幸崎さんが吉野川の河川敷で自ら採取	変更なし
食塩	赤穂の天塩	変更なし

幸崎けやき堂のおもち・和菓子

●原料

もち米 山本開拓農場 土橋 敏郎さん

※「あなたのいのちを守る安全な食べもの百科」② p.36を参照

無農薬もち米 オルター基準 ☆☆☆ ND

小豆 農村を考える会 渡部 信一さん

※「あなたのいのちを守る安全な食べもの百科」② p.71を参照

無農薬小豆 オルター基準 ☆☆☆ ND

たかきび粉 高畠町有機農業提携センター 皆川 直之さん ※「あなたのいのちを守る安全な食べもの百科」② p.33を参照

無農薬たかきび オルター基準 ☆☆☆ ND

農村を考える会 渡部 信一さん

※「あなたのいのちを守る安全な食べもの百科」② p.71を参照

無農薬黒豆 オルター基準 ☆☆☆ ND

よもぎ 幸崎さん

吉野川河川敷で自ら採取

※オルターカタログ2022年9月2週号 砂糖 有機砂糖

赤穂の天塩

もちとり粉 神野でんぷん工場

※オルターカタログ2010年2月1週号

特別栽培でんぷん



幸崎けやき堂三代目代表の幸崎 史朗さん



ケヤキ製の杵と臼

市販のもちの 問 題 点

もちも偽装の多い食品のひとつです。ひどいもの ではごはんとして食べている「うるち米」(もち米よ り安い) に糊料としてCMC (カルボキシメチルセル ロース)を加えてもちもどきに仕立てています。

輸入した「もち米粉」(もち米より加工しているの で関税が安い)を原料にしているものも一般的で す。粉を原料にしたものではついたもちのようなこし や風味はありません。なべ料理にもちを入れたのに 溶けて無くなってしまったという経験はこれが原因 です。

もち米の場合でも、輸入ものではポストハーベス ト農薬、国産でも慣行栽培での農薬(ネオニコチノ イド農薬の使用の可能性)の問題があります。

今日ではかつてのように杵と臼を使うことがまず なくなっています。練るタイプの機械が登場し、こし のあるもちもほぼ絶滅状態となっています。

あんについても、小豆が使われるとは限りませ ん。ササゲ豆や他の安い豆で作られることも稀では ありません。小豆あんに見せかけるように着色剤も 使われます。あんは傷みやすいので、次亜塩素酸 ソーダなどを洗浄時に使ったり、防腐剤の使用もあ

海外産小豆にはポストハーベスト農薬の問題も

市販のよもぎもちには、中国産などの乾燥よもぎ 粉が使われており、風味はありません。合成着色料 も一般的に使われています。緑色の合成着色料はと くに毒性が強いものです。